生の皆様、ご入学誠におめでとうございます。学校法人ワタ 学式を挙行できますことは、私たち教職員一同にとりまして 物や動物たちは春の喜びに満ち満ちています。 ともに歓迎申し上げます。 ナベ学園吉川福祉専門学校教職員一同、 大きな喜びであります。ただ今入学を許可いたしました新入 日に学校法人ワタナベ学園吉川福祉専門学校 れる二合半領用水に桜の花びらが、 の暖かな風に花筏が流れています。まさに春爛漫のこの良き ナウイルス流 行の喧騒が嘘 吹雪のように舞い のように、 心からお祝いすると 学園の東を流 第二十二回入 田 園 落ち春

を学ぼうと決意を持ってこられた方とさまざまな年齢、 様々な社会経験を積んだ方、さらに異国の地から日本の に決意を新たにしているものと思います。皆様の学びが充実 の方々です。皆様はこれから始まる介護福祉士を目指す学び したものとなるように本校は全力でサポートしてまいりま 新入生の皆様は高校を卒業したばかりの若い方からすでに 経歴

や休業、 を防ぐべく社会全体で努力しています。 しています。 ワーカーと呼ばれる社会の根本を支える職業 自宅勤務という対応が常態化する中、 日本及び世界は新型ウイルスの脅威の中、 その中でも介護分野こそまさに社会の根本で 様々な業種で、 の存在感が エッセンシ そ **(7)** 時短

や働き方が整備されつつあります。 現されています。介護が一生涯働くに値する仕事として制度 加速されるものと思います。すでに、介護の現場で十年経験 はコロナ後、 そんな中、 員すべてが豊かに幸せに暮らすための制度設計が必要です。 度の充実が求められています。 支える側も含めた社会の構成 社会を支えた団塊の世代が七五歳を超え、 大事な仕事が介護といっても過言では した方にはすべての職種 超高齢社会に変容した日本では、 課題であった介護福祉士の働く環境や処遇の改善 いわゆるアフターコロナではさらにもう一段階 の平均の年収額を確保する施策は実 ないと思 止めてはならない 高齢者を支え います。 る制 長く

け、 術 け より良い介護を作り出すそんな介護福祉士を養成します。 られる「よりよく生きるための支援」は何 た介護福祉士の育成を行います。 本校では徹底した専門教育により現場での実践力を身に 介護を必要とする一人一人の利用者様にしっかりと届け に加え「高い感受性」の三つの力をバランスよく身に 「専門知識」「実践技 かといつも考え、

いしたいことが二点あります。 そこで、 これからの勉強を始めるにあたり皆様に特にお願

時に技術の未熟さをカバー とです。 ンディを負った方々を支えると共に 一点目は介護福祉士として人間性を磨い 介護技術はもちろん必要ですが人としての人間性は するものです。 その方々一人一人の て 加齢や障害により ほしいと う

豊かでプロフェッショナルな介護福祉士になってほしいと思 しさや使命感こそが人間性です。高 可能性を信じて励まし、 ともに走る伴走者とでも言うべき優 い感受性を持った人間性

必要です。まさに「人は皆、 員の皆様、 です。共に学ぶ仲間、 人間性を磨くには、 そして施設の利用者の皆様から謙虚に学ぶ姿勢が 先生方、実習でお世話になる施設 まずは人との わが師」です。 関わ りを大事にすること

んでしたがその方は卒業までに180冊を貸し出され読破す 壮大な計画を持った方がいました。残念ながら達成できませ 昨年の卒業生の中には在学中に図書室の本を全部読むという 在学中に様々な本を読み、豊富な知識教養を得てください。 要なのが読書をはじめ活字を読むことです。本校の図書室は れました。 るという本校の歴史でもまれにみるほどの読書をされ卒業さ コロナウイルスに関る様々な事象でもそれは明らかです。 の中には危ういものもあると考えなければなりません。 小さいながらも多方面の書籍を揃え充実しています。ぜひ、 つ目は知識と教養です。 たりして正しい判 何かを見極める確かな目を読書によって培ってほ れるものは意図的に書き換えられ増幅されていたり誤 スマートフォンなどの情報端末からの知識や情報 断 のもとにはならないので 知識を得、教養を高 める上 す。 で重

さい。 い社会、 剣に学ぶ、生き生きと充実した楽しい学びの時間としてくだ ではありません。この二年間を一人一人が介護の在り方を真 あります。日本の未来は皆様に託されているといっても過言 皆様はこれからの日本の社会の希望です。 より良い介護の実現を図ることができる大きな力が 皆様にはより良

きるよう全力で、介護福祉士の勉強を始めましょう。 さんやお世話になっているすべての方々に感謝と恩返しがで ださるものと思います。見守ってくださっているご家族の皆 立ち会えなかった皆様が力強く皆様を応援団として支えてく 様、ご家族様のご臨席はかないませんでしたが、この場には 本日は新型コロナウイルスの流行防止のためご来賓の

令和三年四月五日

吉川福祉専門学校長 久田晴實

学校法人ワタナベ学園